

提案 3	陶器山を経由する新たな回遊ルートの設定			
計画 目標	○ 狭山池を起点に、陶器山から狭山ニュータウンをめぐり狭山池方面に戻ってくる回遊ルートが設定されている。 ・ 自然環境以外の楽しみも提示すること、狭山ニュータウンへの関心を持ってもらうことが考慮されている。			
概況	・ 狭山池と並ぶ自然環境豊かな場所として陶器山があるが、陶器山のみをウォーキングや散策の目的地として利用している。 ・ 陶器山から別の方向に行くルートが地元の人しかわからないため、陶器山を経由してどこかに行くという面的な広がりがない。 ・ 休憩したり食事をしたりする場所がわからない、どのように帰ればいいのかわからない（最寄りの交通機関）			
時点	節目目標 (マイルストーン)	取り組み		備考
半年～ 1年後	現状調査が済んでいる。	自分たち	・ 新たなルートの検討、下見をする。	
		地域	・ 食事や休憩する場所の調査をする。	
		地域	・ ルート周辺の埋もれた魅力の発掘をする。	
1年半後	ルートの設定がされて、マップが作成されている。	自分たち	・ 情報を取りまとめたうえでルートを設定する。	
		自分たち	・ マップを作成する。 ・ 市と調整の上、マップの印刷を行う。	
		自分たち	・ 市と共に P R 計画や標識設置計画を検討する。	
2年後	標識等の整備が済んで、ルートの P R が実施されている。	自分たち	・ 案内標識の設置について市と調整する。	
		地域	・ 市と共に P R を実施する。	